

生き生き外国語活動

新学習指導要領では、中学年に外国語活動が導入されています。外国語活動は、外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、話すことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る素地となる資質・能力を育成することを目指しています。

5・6年生が受けている教科としての「外国語」は、ALTのジェネット先生と担任とで、週2時間行っていますが、3・4年生が受ける「外国語活動」は、広小から来ていただく杉山先生と担任とで週1時間の授業を行っています。

授業は、視聴覚機器を使い、歌や身体表現も交えながら、楽しく行われています。ビッグボイス、ビッグスマイルで、表情豊かに進められるため、子供達も耳と目を頼りに雰囲気を感じ取りながら、基本的な表現の意味をつかんでいっているようです。

授業を通して、外国語の知識だけでなく、コミュニケーションを図る楽しさも味わい、物怖じせずに人とコミュニケーションをとる力も身に付けていっています。



「？」でも、「何となく」伝わってくる英語



身体表現しながら楽しく歌う英語の歌



視聴覚教材を使って楽しく進められる授業



口元に注目させるため、透明なマスクを着用